

健翔祭、大成功のうちに終了

本年度の行健中文化祭「健翔祭」が、10月22日（3年生）、25日（1年生）、26日（2年生）と3日間にわたり開催され大成功のうちに終了しました。例年のように3学年が一堂に会して開催することはできませんでしたが、初日の3年生の活動の一部をビデオに収め、1、2年生の開催日に上映するなどの工夫により、学校全体での一体感が感じられる3日間となりました。

また、健翔祭の一部として行われた校内合唱コンクールも、まん延防止重点措置の影響により、合唱の練習が思うようにはかどらなかつた中、全学級が体育館一杯に素敵な歌声を響かせてくれました。コロナウィルス感染症予防のため、昨年同様本年度も保護者の皆様には参観いただくことはできませんでしたが、この合唱コンクールの様子は昨年同様、後日DVDにして各ご家庭に配付いたしますので、しばらくお待ちください。

先日行われた3年生の修学旅行や今回の文化祭、そして来月実施予定の1、2年生の学習旅行や3年生の野外活動（後日各学年から案内文書配付）など、保護者の皆様の温かいご理解により実施できることに改めて感謝申し上げます。子ども達も一つ一つの行事を経験する毎に、一歩ずつ確実に成長しておりますので、今後とも様々な面でのご理解ご協力をお願いいたします。

郡山市生徒会交歓会が開催されました

10月27日（水）、郡山市中央公民館に郡山市内の全ての中学校、義務教育学校の生徒会の代表者が集まり、郡山市生徒会交歓会が開催されました。本校からは生徒会長橋本優里さん、副会長近藤ななみさん、会計星修一郎さんの3名が代表として参加してきました。生徒会交歓会とは、各校の生徒会活動をより活性化し、より良い学校生活が送れるようにするため、中学校の代表者が様々な課題について政治家顔負けの白熱した議論を行う会です。

特に本年度は本校が問題提起者に選ばれており、3名の代表者は「SDGsの考えを取り入れた生徒会活動にはどのようなものがあるか」というテーマについて、本校の生徒会の実践事例を紹介しながら、堂々と問題提起を行いその後のグループ討議を活発なものにしました。

今後の生徒会活動の充実、学校生活の向上が非常に楽しみな3人の活躍ぶりでした。

男子バドシングルス、県中大会2位、県大会出場

郡山市中体連新人総合大会で第2位となった吉田侑太さんは、10月10日西田学園で行われた県中地区中学生新人バドミントン大会でも見事準優勝し、県大会出場を決めました。

県大会は10月24日、白河中央体育館で行われ、県内の強豪選手と堂々と戦ってきました。今後のさらなる活躍が期待されます。